

日越のリソースを用いたハイブリッド開発を行うハイブリッドテクノロジーズ Hybrid Technologies Vietnam Co., Ltd.が ハノイ国家大学・自然科学大学 情報技術学部と 「人材の育成・採用における協力に関する協定の覚書」を締結 学生のトレーニング活動や、インターンシップなどの就職支援を実施 当社8校目の協定で教育機関との連携を強化

日本とベトナムのリソースを活用したハイブリッドなシステム開発を行う株式会社ハイブリッドテクノロジーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：チャンバンミン、証券コード：4260、以下当社）の子会社であるHybrid Technologies Vietnam Co., Ltd.（以下当社子会社）は、ハノイ国家大学・自然科学大学と「人材の育成・採用における協力に関する協定の覚書」を締結いたしました。



日本ではIT人材不足が大きな課題となっており、『IMD世界デジタル競争ランキング』で64か国中28位とデジタル後進国と言われています。しかし、一朝一夕に既存の人材のIT教育を図ることは難しく、優秀な海外のエンジニア人材に注目が集まっています。中でもベトナムは、政府が2020年に「2025年までの国家デジタルトランスフォーメーション（DX）プログラム及び2023年までの方針」を発表して以来、国全体でIT、DXを推進しており、日本とベトナムの両国政府が「日越デジタル・トランスフォーメーション・イニシアティブ」を掲げるなど、IT、DX分野で注目を集めている国です。

ベトナム人人材を活用した開発を行う当社では、日本のDX化課題に対し、よりスピーディーかつ高品質に対応すべく、ベトナム人エンジニアの採用を強化しています。本活動の一環として、未来のIT人材の育成を行うべく、地元の教育機関と連携を強化しており、本締結で8校目となります。

本締結によって、当社はハノイ国家大学・自然科学大学 情報技術学部の学生に対し、トレーニング活動、インターンシップやフレッシュャー（新卒人材）の受け入れ、オフィスツアー、キャリアカウンセリングなどの実施を開始いたします。

また、当社は同大学から科学研究活動情報を共有いただけることとなり、最先端の高度な技術を獲得します。これにより、クライアントへのより質の高いサービスの提供を実現いたします。

当社は今後も、教育機関との協力などを通し、IT人材育成に貢献し、日本のDX課題の解決に取り組んでまいります。

■提携内容

①学生のトレーニング活動の支援

- ・当社は、ハノイ国家大学・自然科学大学 情報技術学部の学生を対象としてトレーニング活動、科学研究活動および他の活動を支援します。また本件に必要な施設の提供、スタッフの任命などを行うとともに、トレーニングを優秀に修了した学生には奨学金を贈ります。

②科学研究・技術移転の協力

- ・ハノイ国家大学自然科学大学 情報技術学部と当社子会社は協力して技術研究を行います。
- ・研究の成果物は当社に適用でき、またハノイ国家大学・自然科学大学情報技術学部の研究や教育活動に適用されます。研究情報及び研究成果を他の団体に共有するには双方の合意が必須です。

③学生を対象としたインターンシップやフレッシュターの受け入れ協力

- ・当社はハノイ国家大学・自然科学大学 情報技術学部の推薦によりインターンシップやフレッシュター（新卒人材）の受け入れ、オフィスツアー、キャリアカウンセリングなどを実施します。

【ハノイ国家大学・自然科学大学の情報技術学部 概要】

代表者: Do Thanh Ha博士

役職: ハノイ国家大学・自然科学大学の情報技術科副学部長

住所: No. 334 Nguyen Trai Street, Thanh Xuan District, Hanoi

電話: 024 3858 1135

【株式会社ハイブリッドテクノロジーズ会社概要】

所在地: 東京都中央区新川2-22-1 いちご新川ビル5F

代表取締役社長: チャンバンミン

資本金: 893,343千円 (2022年8月31日)

事業内容: ハイブリッド型サービス

URL: <https://hybrid-technologies.co.jp/>

IRサイト: <https://hybrid-technologies.co.jp/ir/>

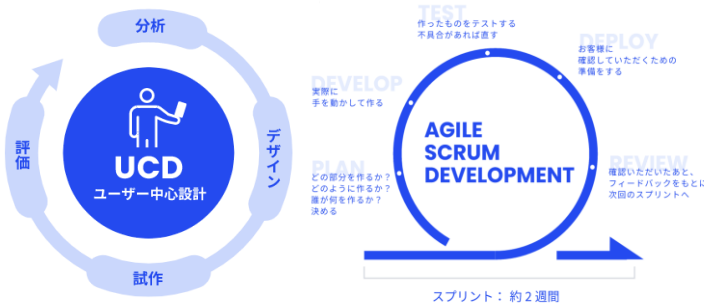
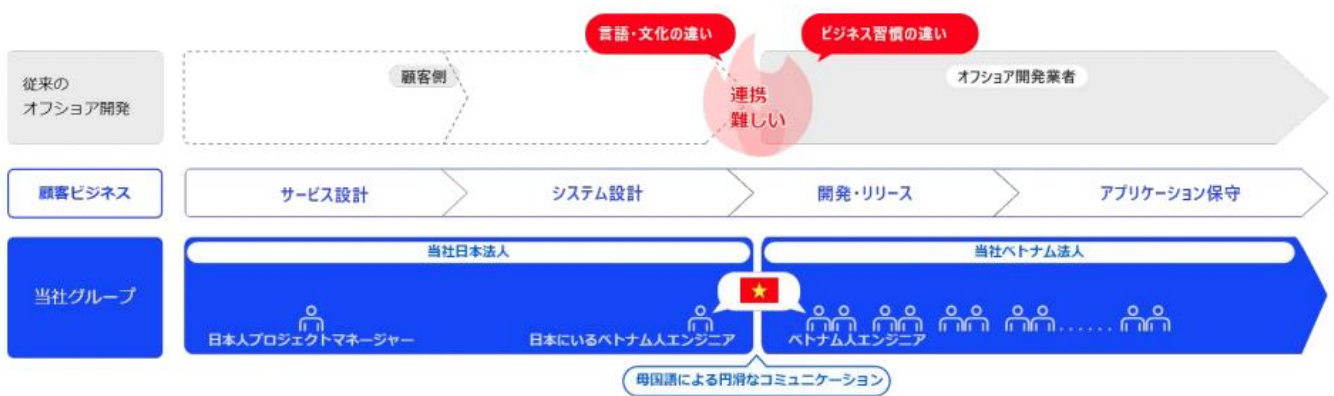


代表取締役社長
チャンバンミン

■ハイブリッドテクノロジーズが提供する「ハイブリッド型サービス」とは？

当社の提供するサービスは、日本とベトナムのリソースを融合させ、顧客のビジネスとテクノロジーという両側面からDXを推進する「ハイブリッド型サービス」です。ハイブリッド型サービスにおいては、コミュニケーションの仲立ち役である、日本人PMとベトナム人PMの豊富な経験から、従来のオフショアでありがちなコミュニケーションの齟齬などを防ぎます。実際のサービス設計フェーズにおいては、UCD（実際にサービスを利用するユーザーの使い方を元にデザイン・インターフェイスを作成）によるUI・UXデザインを提供し、実装のフェーズではアジャイルスクラム開発を取り入れ、計画、開発、テスト、リリースを繰り返すことにより、高品質かつスピーディな開発を実現します。このように、サービス設計からエンハンスまでワンストップでサービスを提供することで、クライアントへ貢献いたします。

●ハイブリッド型サービス概念図



サービス設計フェーズにおいて、UCD（ユーザー中心設計）によるUI・UXデザインを提供。開発では、アジャイルスクラム開発を取り入れ、2週間程度の短期間で、計画→開発→テスト→リリース、を繰り返すことで、スピーディーな開発が実現可能に。